



みんなが主役

美浜区支え合いのまち推進協だより No. 17

平成29年3月17日発行

【編集】

美浜区支え合いのまち推進協議会事務局

美浜保健福祉センター 高齢障害支援課

TEL 043(270)3505

千葉市社会福祉協議会 美浜区事務所

TEL 043(278)3252



みんなが主役！こころ豊かな美浜をめざして

～平成28年度第2回美浜区支え合いのまち推進協議会を開催～

第2回美浜区支え合いのまち推進協議会（以下「推進協」）を、昨年12月22日に開催しました。

会議では、現在の第3期支え合いのまち千葉推進計画（千葉市地域福祉計画）の計画期間が、平成29年度で最終年度を迎えることから、第4期計画に係る策定方針・骨子・策定に向けたスケジュール（案）等について、千葉市地域福祉課から説明がありました。

次期計画では、地域福祉活動がより浸透・定着するように、これまでの計画の体系を継続するとともに、近年の法令・制度等の改正を踏まえ、地域包括ケアシステムや介護予防・日常生活支援総合事業に関する視点も取り入れていきたいとの報告がありました。

次期計画の計画期間は、平成30～32年度の3年間となります。来年度の早い時期に、社協地区部会エリアごとに重点取組項目の選定作業などを開始することとなります。

また、次期計画策定にあたって重要な視点となる「介護予防・日常生活支援総合事業への移行」について、千葉市介護保険課より報告がありました。

報告では、様々なデータを基に、団塊の世代が75歳を超えて後期高齢者となり、国民の3人に1人が65歳以上、5人に1人が75歳以上となる平成37年に向けて、「サービスの多様化・介護人材の確保」「介護予防マネジメントに係る支援」を基本コンセプトとして新しい総合事業を構築していくこと、その中で“住民主体による支援”の必要性やその支援案について、説明がありました。

「介護予防・日常生活支援総合事業」については、次期地域福祉計画でも重要な視点となりますので、今後の展開を注視していく必要があります。

千葉市の状況（推計）

	平成27年度	平成37年度
人口	96万4千人	96万2千人
65～74歳の人口	13万2千人	11万人
75歳以上の人口	10万2千人	17万6千人
高齢者人口（65歳以上の人口）	23万4千人	28万6千人
高齢化率（65歳以上の人口の割合）	24.2%	29.7%
要支援・要介護認定者数	3万7千人	6万6千人
介護保険給付費等	56,285百万円	108,785百万円
介護保険料（月額）	5,150円	7,600円程度

※ 平成27年度は実績値、平成37年度は推計値

○ 要支援・要介護認定者数は、平成27～37年の10年間で1.78倍に増大

○ 介護保険給付費等は、10年間で1.93倍に増大

事例紹介 「チーム磯辺東102の活動について」 海浜ニュータウン磯辺東住宅管理組合



朝食会の風景【大人31人、子供5人参加】

各地域で取り組まれている好事例について紹介しています。今回は海浜ニュータウン磯辺東住宅管理組合で実施されている、「チーム磯辺東102」の活動について、ご報告いただきました。

同住宅は1978年に入居を開始した5階建分譲マンション3棟で構成されており、入居世帯数は102世帯。この数字がチーム名の由来ともなっています。比較的広くゆったりとした共用空間があり、小規模のため管理組合や自治会役員の順番の回りが早く、世帯主の年齢構成も60代後半～70代が中心であることもあり、同時期に役員として活動した有志が、住宅内の住民のコミュニケーションの場づくりの必要性を提起し、役員経験者が中心となり、管理組合とは別に、住宅内のボランティアサークルとして結成されました。管理組合の運営をサポートしながら、活動が行われています。【表参照】

地域活動での担い手不足は深刻な問題ですが、「自分たちの生活をより快適に」との思いを共有する有志からスタートした活動です。

様々な技術・知識を有する住民の方々がおり、それぞれの専門分野を活かして、積極的にお手伝いをしてくださっているそうです。

成果として、活動を通じて日常生活でも住民同士の意思疎通が図られるようになり、住民間での助け合いの気持ちが形成されつつあります。一方で、一部メンバーへの負担の増加や管理組合との役割分担などの課題もあるとのことでした。

～平成28年の活動～
2月 第1回文化祭 歌声喫茶併設
4月 花見の会
7月 朝食会（敬老会を同時開催）
8月 夏祭り（管理組合に協力）
10月 サンセットカフェ
11月 第2回文化祭 フリマ併設
12月 大掃除後のお楽しみ会
（管理組合に協力）

～その他の活動～
【ゆりの会】
花壇の手入れ等植栽活動
【見廻り隊】
住宅地内保全・維持管理
【生活支援活動】
ゴミ出しなど困りごと手伝い
【趣味の会】
健康麻雀、カラオケ等
【広報紙“絆”の発行】

いいね！美浜区

電話de詐欺の撲滅をめざして！

～千葉西警察署と美浜区民生委員児童委員協議会との連携～

区内で昨年1年間（平成28年1月～12月）に発生した電話de詐欺（振り込め詐欺・特殊詐欺）の発生件数は24件、被害金額は約3,900万円です【千葉県警HPより】。

千葉西警察署と、美浜区内の民生委員・児童委員さんで組織する美浜区民生委員児童委員協議会（以下、「民児協」）では、電話de詐欺の撲滅を目指して昨年度より情報共有・連携を図っています。

ある地域で、集中的に電話de詐欺と思われる電話がかかると、同署生活安全課より民児協事務局（社会福祉協議会美浜区事務所）に連絡が入ります。事務局では該当する地域の民生委員さんの代表者に連絡をし、その地域の民生委員さんに注意喚起をお願いしています。

公的な手続きが多くなる、2～4月が年間で最も電話de詐欺が発生する時期だそうです。

皆さんもご注意ください！『自分は大丈夫！』の過信は禁物です。

編集後記

「みんなが主役No.17」をお届けします。

千葉市内の昨年1年間の電話de詐欺の発生件数は162件、被害総額は驚くべきことに、約3億5千万円でした。皆さんの貴重な財産が、犯罪者に狙われています！

引き続き様々な機会をとらえ、多様な方法で注意喚起する必要がありますが、防止策のひとつは、身近なところに相談できる隣人がいることかもしれません。